



防災だより

危機管理室

台風に備えよう！！

8月から9月にかけて、台風が発生しやすい時期に入ります。梅雨明け後も、まだまだ風水害や土砂災害への警戒が必要です。引続き、気象情報等に注意して、早めの対策・早めの避難を心掛けるようにしましょう。

広報6月号でお知らせしましたが、警戒レベル3であれば、お年寄りの方など避難に時間のかかる方とその支援者は避難、警戒レベ

ル4と聞いたら、全員避難をしてください。なお、「避難」とは「難」を「避」けることであり、安全な場所にいる人は避難所に行く必要はありません。防災マップで、ご自宅の危険度を確認し、ご家族やご近所の方と、どのように行動し、どこに避難するか話し合っておきましょう。また、新型コロナウイルス感染防止のため、安全な親戚・知人宅への避難なども考えておき

ましよう。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のための避難所運営の留意点～ガイドライン～を作成しましたので、上島町ホームページをご確認ください。



危機管理中です。

＜台風発生の平均値＞

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間
発生数	0.3	0.1	0.3	0.6	1.1	1.7	3.6	5.9	4.8	3.6	2.3	1.2	25.6

出展 気象庁ホームページ（※1981年～2010年の30年平均値）

火災・救急・救助は



119

消防だより

幼年消防クラブ「結団式」 「正しい花火の使い方」

7月上旬に上島町内の各保育所にて、新型コロナウイルス感染症の影響により延期していた幼年消防クラブ結団式を行い、あわせて例年第2回目です実施している防火指導も行いました。

結団式では、幼年消防クラブ員としての仕事内容や火の怖さ、火遊びをしない事について学び、防火指導では正しい花火の使い方についてDVD鑑賞を行いました。

園児達は、目を輝かせて学び、最後に消防車の見学と記念撮影を行い「火あそびはしません」と大きな声で誓いました。

令和2年6月出動件数

地区	弓削	生名	岩城	魚島	その他	合計	R2累計
火災	0	0	0	0	0	0	1
救急	12	9	9	2	0	32	200

(令和2年6月30日現在)

上島町消防署 ☎77-4118

令和2年度全国統一防火標語

「その火事を 防ぐあなたに 金メダル」



弓削地区 幼年消防クラブ



岩城地区 幼年消防クラブ



生名地区 幼年消防クラブ

しまなみ 農業だより

- ☐ 花木栽培を始めてみませんか
- ☐ かんきつの管理
- ☐ 家庭菜園

1 花木の栽培を始めてみませんか

露地で栽培ができ、比較的軽作業で高齢者や女性にも取り組みやすい花木の栽培を始めてみませんか。

花木は、苗を植えてから収穫できるまでに4～5年かかりますが、次のようなメリットがあります。①収穫物が60cmほどの枝で軽い。②病虫害の発生が比較的少ない。③年間を通して収穫・出荷が可能。

かんきつや野菜の補完作物として花木の栽培を始めてみませんか。今回は栽培しやすく市場の評価も高い「ビブナム・ティナス」を紹介します。

●栽培のポイント

〔定植〕

日当たりが良ければ土地を選びませんが、排水の悪い土地では畝



赤い実 (5～8月)

青い実 (9～1月)

現在、今治、上島町でも14の方が栽培に取り組んでいます。栽培

をたてて定植します。

〔栽植密度〕

樹齢が進むと樹冠が拡大するので畝幅25m、株間2m（10a当たり200本）で定植します。

〔生育・開花〕

11月頃から蕾がつき、3月上旬に開花し、5月上旬から実を付けます。

培に興味のある方は農協やしまなみ農業指導班岩城駐在所にお問い合わせください。

2 かんきつの管理

① 台風対策

これから台風シーズンとなります。露地では防風ネットや排水溝、施設ではビニールの破損やマイカイ線のゆるみなどを点検してください。苗木や高接ぎ樹は、倒伏防止や接ぎ木部が折れないように支柱を立ててください。

② 摘果

今年は、温州みかんでは、真年傾向で着果の少ない園地があると思います。着果の少ない樹は仕上げ摘果または樹上選別で落としてください。中晩柑では、傷果や小玉果を摘果し大玉生産を目指します。

③ 灌水

高温乾燥が続く場合は灌水が必要です。特に中晩柑では樹勢維持、大玉生産、減酸のため積極的に灌水してください。施設栽培では、果実品質を見ながら灌水量を増減してください。

また、温州みかんでも葉が巻くようであれば灌水が必要です。

3 家庭菜園

① 灌水

夏場は高温乾燥が続くので灌水を行います。灌水の時間帯は朝夕の涼しい時に行い、日中、畝間に水が溜まらないように注意してください。水が溜まっていると溝まで伸びた根が傷み、生育が悪くなることがあります。

② なすの更新せん定

高温を好むなすでも真夏はなり疲れで樹勢が弱ることがあります。7月下旬～8月上旬に枝を切り戻し新しい枝を出す秋ナスが収穫できます。切り戻した後は、追肥と灌水を行ってください。

なすの更新せん定

